

## 祝 創刊一周年!

～ 継続は力なり!～



支部長  
大濱 均

「会員への支部活動情報の提供、会員相互の情報発信・交換の場として支部だよりを発行し、会員相互の連帯感を強め、支部活動の活性化を図って行こう。」と言う事で、昨年9月にA-4版一枚の簡単な「支部だより」が創刊されました。経費の面から外注は無理で、事務局直営で、毎月発行と言う事も有り、発行当初は正直、何時まで発行が続くのか不安がありました。しかし、第2号からA-3版に紙面を拡大し、「会員だより」欄を設け、会員自身を支部だよりの発行に直接参加させる事により、持続に繋げる事が出来ました。号を重ねる毎に会員からの寄稿も円滑になり、又、内容も充実し、新春、総会では特集号も出せるまでになっています。正に「継続は力なり」で、今では、当支部の活動紹介に欠かせない広報誌となっております。「支部だより」の一層の充実と継続のため、今後とも会員の皆様の益々のご支援ご協力をお願い致します。



企画・広報委員長  
座波 隆 司

より良い「支部だより」を!

「支部だより」は、昨年9月に創刊号を発刊し、本第13号で無事に創刊一周年を迎える事が出来ました。これもひとえに、事務局の頑張り、と、会員各位のご協力の賜であり心より感謝を申し上げます。企画広報委員会においては、これからも会員間のコミュニケーションを深める「支部だより」となるよう努めていきたいと思っています。そのためには、会員の皆様のご理解とご協力が無くしては成りません。より良い「支部だより」に成りますよう、今後も、当委員会へ、ご要望ご意見等をお寄せ頂きますよう宜しくお願い致します。

## トピックス

### 沖総局 吉田延雄 新次長を表敬訪問!



平成 24 年 8 月 1 日付けで  
沖縄総合事務局次長に

吉田 延雄 氏  
(よしだ のぶお)

が就任しました。

8月16日(木)午後1時から大濱支部長、田崎幹事長及び高江洲常任幹事、石垣事務局長で吉田新次長を表敬訪問しました。大濱支部長から「道建協沖縄支部は地元の建設業界の中核を担う22社と本土企業9社の営業所が会員で沖総局と連携・協力して沖縄の道路整備に大いに貢献している。」との説明を受け、吉田次長からも「着任して間もないので案内の事が多いが、貴協会とは今後とも、情報交換や協力関係をお願いしたい。」との言葉がありました。

「支部だより」道建協沖縄支部の概要と活動状況を和やかに説明する大濱支部長と田崎幹事長



#### 吉田 新次長のプロフィール

- ・ 生年月日/年齢  
1957(s32)年 12月 01日 / 54歳
- ・ 出身: 大阪府
- ・ 経歴  
1982(s57)年 大阪大学大学院修了  
1982(s57)年 建設省入省  
2008年 4月 国交省中国地方整備局河川部長  
2010年 10月 環境省水・大気環境局水環境課長

会員  
だより



暑い・熱い夏を乗り切ろう!!

甲子園では高校野球、プロ野球は終盤戦に入り、頂点目指し熱い戦いが繰り広げられています。弊社でも、思わぬ形で野球のプレイのお手伝いをさせて頂いておりますのでご紹介します。

東京ヤクルトスワローズのホーム球場の明治神宮野球場は、甲子園球場と並んで「野球の聖地」と謳われる歴史ある野球場です。人工芝下のアスファルトの経年劣化による強度低下、排水設備処理能力の改善、両翼の拡張、新しい人工芝、バックスクリーン等の工事と合わせて“メジャーリーグに匹敵する球場に生まれ変わる”をコンセプトに施工されました。本工事でも情報化施工体制の導入がなされました。又、東京大学の練習グラウンドの東大球場は、ダッグアウトとフェンスが国の有形文化財に登録されている伝統ある野球場です。ここでも「ロングパイル人工芝」、「ウレタンフォームの緩衝フェンス」等神宮球場と同等の仕様の物です。これにより、歴史ある球場は選手にとって安心・安全なプレイを約束された球場へと生まれ変わりました。

前田道路株式会社  
沖縄営業所長 濱田 修

東京大学(本郷)野球場



明治神宮野球場

会員  
だより



地域環境改善に貢献!

「平成 22 年度与根高架橋仮橋工事」  
【報告】現場代理人 津波 守

那覇と豊見城・糸満をつなぐ架け橋として建設が進んでいる国道 331 号豊見城道路の内、我が社が受注した平成 22 年度与根高架橋仮橋工事は、私にとって記憶に残る良い工事でした。

現場は与根漁港内で、自然環境豊かな干潟もあり、工事も海上作業が中心で周辺環境への配慮が課題であった本工事において、特に作業による油、濁物の流出防止を心がけ作業を行いました。また、現場周辺には残念な事に投棄ゴミ等が多数見られ清掃活動にも努め、ゴミの回収処分を行いました。仮橋への乗入れ道路の構築においては、発注者と協力し、地域住民と次期工事への影響を踏まえた我が社による設計施工を行う事が出来、順調に作業を進める事が出来ました。

今後、工事が進み豊見城～那覇間の交通渋滞が改善され、物流と地域住民の生活がより豊かになる事を願っています。

牧港建設株式会社  
代表取締役社長 平良 平 長

立派に完成した与根高架橋仮橋



清掃活動状況と  
その成果

#### 今月の主な活動予定

- ① 9月7日(金): 南・北国道事務所と道建協沖縄支部との意見交換会及び道路建設懇談会  
(時) 15:30 ~ 20:00、(於) 加チャ-リ- トレスト-ネ
- ② 9月18日(火): 第73回道路美化・清掃活動(後半グループ15社)  
(時) 10:00 ~ 11:00、(於) R58 明治橋橋詰広場



# 活動報告 第72回 道路美化・清掃活動

多くの皆さんが参加しました！

第72回道路美化清掃活動を、8月21日（火）に実施しました。新規入会による会員増と各社の取組み意欲の向上等も相まって、これまでで最も多い22名の参加がありました。

当日は、朝の早い時間に通り雨が有り、また適当に風も吹いていた事から、木陰では少しは涼しさが感じられましたが、舗道等太陽の下では炎天で1時間弱の作業でたっぷり汗を流しました。また当日は、植栽帯の雑草がかなり繁茂しており、その中に、ペットボトルやバック容器等が捨てられているのが多い状況でした。雑草が伸びていて、捨てた物が見えないから罪悪感も無くなった結果かも知れません。

道路を適正に管理し、雑草等が繁茂しない綺麗な道路が人の心も美しくすることに繋がっていくのではないのでしょうか。

盛夏の中の成果です！お疲れ様でした。



### ●活動参加状況（前半グループ）

1	(株)大城組	2名
2	大林道路(株)沖縄営業所	1名
3	沖縄道路(株)	1名
4	鹿島道路(株)沖縄営業所	1名
5	(株)鏡原組	4名
6	共和産業(株)	2名
7	(株)國場組	2名
8	(株)小波津組	0名
9	(株)呉屋組	1名
10	(株)佐藤渡辺沖縄営業所	1名
11	座波建設(株)	1名
12	ショーボンド建設(株)沖縄営業所	2名
13	世紀東急工業(株)沖縄営業所	1名
14	(株)大寛組	1名
15	大成ロテック(株)沖縄営業所	1名
16	(株)大米建設	1名
計	参加社 15社 / 16社	22名

# 支部だより一年を振り返る

～継続は力なり！～

創刊号はA-4版1ページで平成23年9月にスタートしました

第2号からA-3版に拡大し会員だよりの欄も設計紙面を充実しました

第5号新春号は、新春特別号も発刊し、会員からの年賀状も届けました



「支部だより」は、道建協本部のホームページに、創刊号から第12号までの全ての号が掲載されていますので、自由に見る事ができます。

第11号(7月)では、6月20日付で東京に戻った松野前企画調整官から「さよなら沖縄ありがとう沖縄」という3年有余の沖縄在任を振り返って頂きました。

第9号(5月)では、菊池(前)次長から「チンダラカヌシャマヨ」と題して、三線、沖縄民謡への思いを特別寄稿頂きました。

第8号(4月)では、名護東道路と糸満道路・豊見城道路の開通に当たり、上原、庵両事務所長より特別寄稿を頂きました。

